

原発事故と子ども

～子どもの未来を考える～

東日本大震災以降、原発と放射能問題について様々な論議がなされるようになりました。この問題が、子どもにとって極めて重要であることは言うまでもありません。子どもの今と未来に与える影響について、身体への影響のみならず、心理・社会的側面も含めた幅広い視点から理解する必要があります。子どもたちの未来を守ることは、将来の日本を支えることです。センターでは、昨年 6 月に特別研修「被災を経験した子どもへの支援」を開催し、地震で被災した子どもや家族を喪った子どもたちの支援について考えました。今年度は、原発事故に焦点をあて、子どもの視点から真摯に考える機会としたいと思います。この問題に関心のある方々はぜひご参加ください。

日時：2012 年 12 月 1 日（土）

（12:00 受付開始 12:30 開会 16:10 閉会）

会場：子どもの虹情報研修センター 大研修室

参加費：無料

プログラム

第 1 部 12:45-14:15

「原発事故と福島の子どものたち～児童養護施設から考える」

講師：神戸 信行先生（児童養護施設 青葉学園 施設長）

青葉学園は福島県内にある児童養護施設です。震災以降、多くの不安を抱えながら、子どもたちを守り、育ちを支えてきた施設です。施設長である神戸先生より、これまで直面してきた多くの課題、現在抱えている懸念、さらには日本全体として我々が考えるべき課題等についてご講演いただきます。

第 2 部 14:30-16:00

「原発事故と子どもの健康」

講師：黒部 信一先生（すずしろ診療所 小児科医）

黒部先生は、小児科医として診療だけでなく、「チェルノブイリ子ども基金」や「未来の福島こども基金」での活動を通して子どもたちへの支援を行っています。これまでのご経験、知見を踏まえ、放射能が子どもに与える影響について、身体的側面だけでなく、親や子どもにもたらす不安など心理的側面も含めてご講演いただきます。

子どもの虹情報研修センター

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地

TEL 045-871-8011 ✉ info@crc-japan.net

http://www.crc-japan.net

児童虐待防止推進月間行事



参加申込書 定員 200名 締切 11月20日(火)

子どもの虹情報研修センター H24年度公開講座

フリガナ氏名 (連名可)

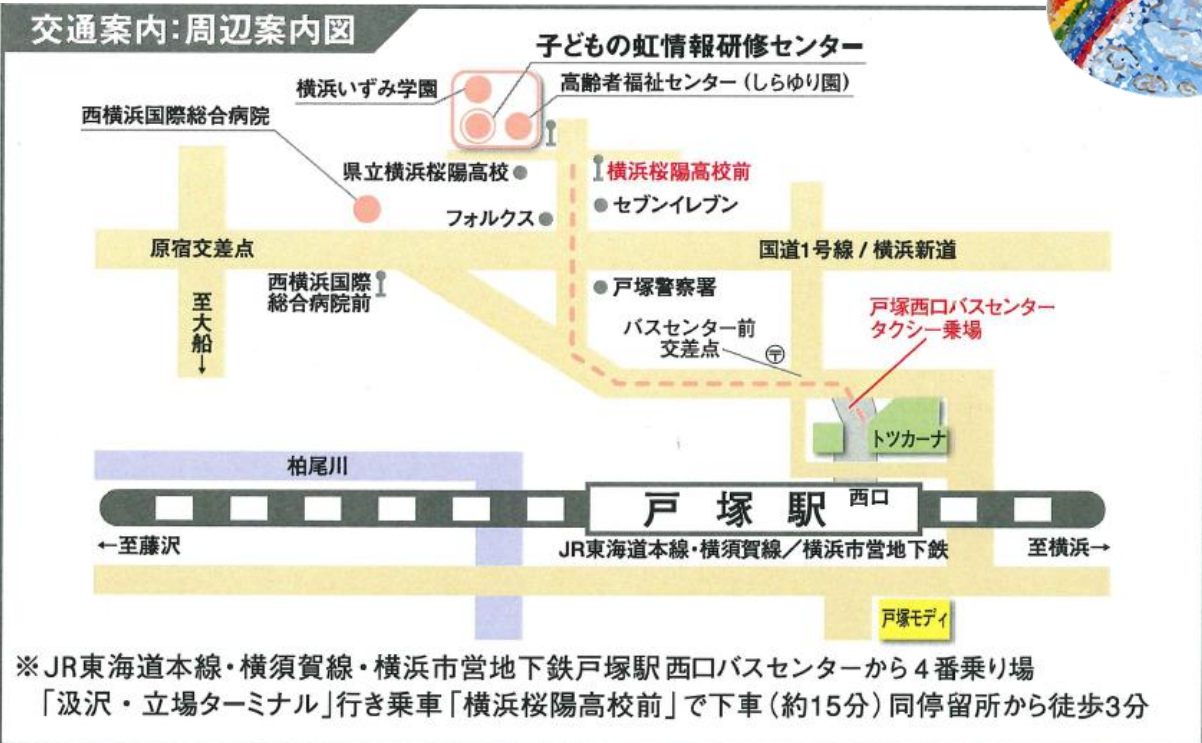
所属等

地域名 都道府県 (所属先・自宅)

電話番号 () - (所属先・自宅)

FAX番号 () - (所属先・自宅)

- 定員になり次第、先着順で締め切りとさせていただきます。
ホームページに締め切りのお知らせを掲示しますので、ご確認の上、申し込み下さい。
●申し込み後の通知はありませんので、ご了承下さい。
●駐車場がありませんので、当日は自家用車でのご来場はご遠慮下さい。



※ JR東海道本線・横須賀線・横浜市営地下鉄戸塚駅西口バスセンターから4番乗り場「汲沢・立場ターミナル」行き乗車「横浜桜陽高校前」で下車(約15分)同停留所から徒歩3分